

洋菓子好きの人のための扇



京都を訪れた観光客は「京都＝和菓子」という固式にこだわってしまうのだろうか。京都にだって全国に、いえ世界に誇れる洋菓子がたくさん存在するのだ。

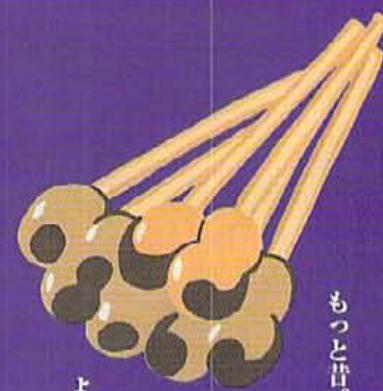
ハイカラさんの時代からあるクラシカルなお店から、

人気コーナー
美食のアンテナ

リミックス版

スーパー・ハッピー・スイートパワー

お菓子のご近所物語

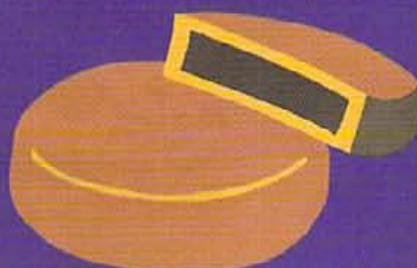


さてさて、日本には一体いつから和菓子が存在したのだろうか。千利休の時代にはすでに茶の子が大人気だったので、もっと昔。7世紀頃遣唐使が蜂蜜を持ちこんで「唐菓子」なるものが季節のフルーツいっぱいのパイ（シャレじゃないぞ）、話題の力ヌレ、なんでもあります。

この際、ショートクリームの正式な食べ方がなんたらとか、デートの時にミルフィーユをオーダーすると食べにくく、悲惨な状態になるとか、そんな人の目を気にしていたらケーキはおいしく食べられません。

気になるのは体重だけです。さて甘党の皆さんお待たせしました。至福の時間を過ごして下さい。

和菓子好きの人のための扇



思いあたることはありますか。夏はいちごフランベなんかより宇治金時にソソられる。シャブシャブ食べ放題の後はバニラより抹茶のアイスを選んでしまう…。実はあなたの中の抹茶＆アンコ指數は結構高いかも。それもそのはず、だって日本人なんだもん。花見には团子、端午の節句には柏餅にちまき。

イラスト／両口和史
取材・文／大塚祐希 井口啓子
はるのいづみ 中村早智
写真／小笠原圭彦 中川アキラ

と、言うわけで、洋菓子好きは上段を

と、言うわけで、和菓子好きは下段を



北白川 フレイバー

flavor

レモンシフォンケーキ

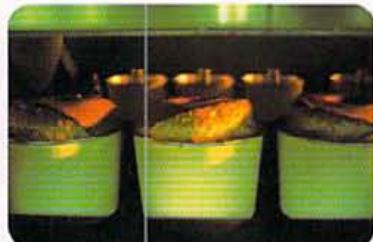
1カット¥350 (テイクアウトの場合)



フレイバー
京都市左京区北白川東瀬ノ内町44
TEL 075-721-4928
10:00~19:00/無休

ノーフアットの
シフォンケーキは
天使のようなやわらかさ。

SKILL POINT



「フレイバー」は全国に12店舗。一定の味を保つために愛知県岩倉市で一括して生産されています。ケーキを触った時、チーズとした感じがしないのが、油を使わずに焼いた特徴です。

脂肪分をいっさい使わないでヘルシーに焼き上げている「フレイバー」のシフォンケーキ。丹念に泡立てられた卵白のふんわり感がたまりません。お店ではホイップクリームやアイスクリームと一緒にビーフをいただきます。テイクアウトではカットしたものはもちろん、丸ごと1コを買って帰る人が多いようです。そのまま食べてもちもちろんおいしくいただけるのですが、ケーキ生地としてデコレーションを施すのもひとつのアイディア。そんなニーズに対応して、「フレイバー」では地方発送もできるようになっています。密閉パックでまとめておしゃせのままのシフォンケーキを大切な人にプレゼントするのもお洒落ですね。



脇坂友彦さん

さわやか系の彼が「フレイバー」京都店のセールスマネージャー。彼自身、結婚式の引き出物でシフォンケーキをプレゼントされたのが、「フレイバー」とのそもそもの出会いだとか。

昭和40年10月12日生 30歳



手焼き生地に粒餡がギツシリ
京で愛され続ける昔ながらの素朴さ

明治初期の創業と共に考案され、
高瀬川ほとりの店先の鉄板で昔ながらに
焼かれる望月。回転焼きとか似たものはあるけど、ほつり手作りの
温かな味はやはり他の比ではないでしょ。

焼き方。小麦粉に卵と砂糖を加え混ぜたもので始めに「文字」を引き、ワクなど使わず素手で輪つかに。これがまんじゅうの外輪になるんだから、昔の知恵と技ってすごい。そして底に生地の北地

三条木屋町 望月本舗 もちづきほんぽ

望月

¥180



これぞ職人技

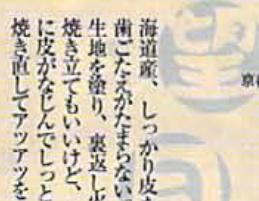


こんがり焼けた皮いっぽいに、しっかり炊いた大粒の自家製餡を詰め込んでいく。餡は度をしつかり練したつぶ餡、それを上品なラズベリーシリ。これが庶民の望月たる所以だ。



4代目
松井効一さん

22歳から約30年店に立つ松井さん。「昔は店が小糸南東角にあって、カドマンと呼ばれてたんだって」ナバートの懐などに守り続ける。昭和19年7月22日生 52歳



望月本舗
京都市中京区木屋町三条小横北詰
TEL 075-231-4125
10:00~21:00/火・第4水休



海道産、しつかり皮を残した素朴な歯ごたえがたまらない。最後に上から生地を塗り、裏返し火を通りて完成。焼き立てもいいけど、あくる日はさらに皮がなんじんでしつとり。オープンドアで皮がなんじんでしつとり。オープンドアで

河原町蛸薬師 ボテロ

Botero

メロンのショートケーキ

¥900



ボテロ
京都市中京区河原町三条下ル三丁目
奈良町291デリード館1F
TEL: 075-252-0323
OPEN: 12:00~22:30 / 第3水休

スponジと
生クリームとメロン
食べ頃が即、三位一体なる贅沢…

高屋利光さん
たかや としみつ

「美味しい秘密を知りたい」とパウンドハウスに入店。その後他店で納得いくまで修行をつみ、去年ついに力ムバッケ。現在も研究に余念がない、精もしき若き店長。

昭和40年9月14日生 30歳

河原町通

あの「パウンドハウス」系列店だけに、素材の良さと味は保証され、中でも「メロンのショートケーキ」は、抜群の味をほぐす。静岡の地メロンがゴロゴロのつかる「ゴーニャス」。スponジは前日に本店で焼き上げ、少しお落着させた食べ頃を使用。これを直前にカットして、上から生クリームとメロンをその場でトッピングするのがミソ。生クリームは東京本店と同じものが、毎朝配達されている。良質で新鮮だからたっぷり食べても全然ちたれない。全部いいべんに頼張ると、これまたシューシーで…。この作りたての美味しさは「パウンドのケーキは真べた」とあるし、って人も絶対試す価値アリ。その上、セットで頂く飲物¥450が¥200引き。

SKILL POINT



仕上げに少量の抹茶で色付けした、特製生クリームをバインディング(練状に落とす)。手先の細かな動きで微妙なラインが次々に描かれてゆく。メロンの綺麗な模様が見た目にも美やかで美しい。

今宮神社 鎌屋

あぶり餅

(お土産は3人前¥1500)

1人前(15本) ¥500

鎌屋

京都市北区紫野今宮神社東門前南側
TEL: 075-491-9402
OPEN: 10:00~17:00 / 水休



これぞ職人技



川池慶子さん
かわいけいこ
今宮神社名物おばあちゃん(表紙のおばあちゃんです)の実娘、川池慶子さん。
よそへ嫁さ一度は家を出ながら、現在は店を離さず、土日など朝から晩まで、休みも間なく元気で切り盛りする。
昭和10年8月14日61歳

創業350年、江戸時代から続く
今宮さんのあぶり餅。流行病を直した
神社に奉納したところ、病がビック
と直ったことから、厄除けと貢げていた
らしいが、むやみに食へに行きたいグル
メな味。要するに焼いたお餅に甘い白
みそダレを付けてあるだけなんだけ
ど、それがまた独特。おばちゃんは「ミソが
ミソ」とお茶を濁すが苦美、その秘密
はミソだけではないハズ。餅は一口大に

ちぎり、先が分かれ竹串でクネクネ続
うようつ竹通す。この餅がつきたてで
なし、割してよく、外こんがり中ほんわ
りの風味も生まれない。竹串の先つぼ
にヨコヨコと一体化した形態も、あぶ
る時滑らかにくすぐる感とはいえ、タレと
の絡みもよし棒槌みたいでカワイイ。頼
むと即座にここんがり炭火であぶり、ボチ
ヨンレタレに持けて出しててくれる。一本、
ゆったり楽しんで頂きたい。



両手いっぱいに持った10本以上の餅を、揚
げ器の炭火で均一に焼け目がつくよう、軽かず
ように何度もひっくり返しながら、悠長かつ田
舎の手さばきは、もうや無限のワザだ。



御幸町錦 ル・ペール

フルーツケーキ

¥400



久木 実さん
ひでさみのる

クラシックギター奏者でもある久木さんがお菓子に目覚めたのは15年前のヨーロッパ修行中。以来「圓圓にのせられ」店を持つまでに、両方を愛するが故ハートな毎日を精力的にこなす。

昭和26年8月13日生・45歳



ル・ペール
京都市中京区御幸町通錦小路上ル
☎ 075・256・7272
◎11:00~18:00/水休

レミーマルタンをふんだんに使い 愛情と年月をかけジワジワ熟成

SKILL POINT



冷蔵庫から取り出したケーキに、びっくりする程のレミーマルタンを染み込ませるように塗り、再度ビニールでピッヂりと包み冷蔵庫。約1年の間、ひたすらこれを繰り返すことにより香ばしい香りを生み出します!

手間ヒマかけた手作りケーキが評判の店だけど、この「フルーツケーキ」に至ってはもつ年期の込め方がハンパじゃない。見なは地味だけど、今店に出てくるのは実は去年の秋に作ったもの。つまり食べ頃まで約1年の年月、たっぷり愛情を注ぎ込んでおり出している。「えー大丈夫?」とか思うけど、マメに取扱い出している「フルーツ」をたっぷり塗りジワジワ熟成させているから大丈夫。しかもその「フルーツ」、酒飲みなら「なんでケーキに?」と涙する高級銘酒レミーマルタンを惜しげもなく使用。オレンジビールやレーズンまでマルタンに4年近く漬け込んだ特製品だつていうから、もう美味しい訳がない。薄くスライスして紅茶やお酒と一緒に召し上がり。



黒木平さん
くろきへいじん
昭和15年6月13日生
56歳

3代目

出町柳

出町、ふたば

栗餅

¥150



出町商店街
河原町通
今出川通
出町ふたば
京都市上京区出町通今出川上ル青竜町236
☎ 075・231・1658
◎9:00~17:30/毎火・第4水休

旬の丹波栗の時期のみ味わえる
プレミア付きのなめらかな旨さ

商店街で庶民に愛され半世紀。
毎日職人が通い腕をふるう。ふたばといふは豆餅にならざるを得ない。それは栗餅を食べてから云いたい。これは豆餅の栗版ともいいうべきもので丹波の上質な栗が手に入る9月~11月の間のみ販売。栗は約8時間水没し、鬼皮と上皮を剥いてそのまま蒸す。表皮は残すのがポイント、これ食取るため物を入れ

れる。味が損なわれるつて訳。お餅は近年北海道は十勝産。「今年は豆の出来が良すぎ、味がちょっと濃くて調整が難しかった」と豆の微妙な真合にも敏感な彼はサスガです。なめらかなお餅と柔らかな栗、ほのかに甘い豆がホリ口の中で溶け合う様はもう。数



つきたての餅に黄身を加え混ぜる。ただ加えるのではなく混ぜ込むのがミソ。しっかり餅となじみつつ、ちゃんとツブを残した絕妙の混ぜ加減が、なめらかな食感の鍵なのだ。



これぞ職人技



石川 正樹 さん
いしおか まさき

レマン館セカンドチーフ。7年目に
して焼き菓子全般を担当。「カヌレ」
は焼き具合が勝負。適度な焦げと中
身のしつとり感のバランスはどこに
も負けません」と語る26歳。

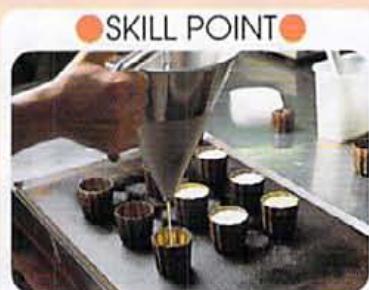
昭和45年4月15日生 26歳



レマン館
京都市中京区西ノ京南円町83
☎ 075・841・4144
●9:30~21:00/第2・3木休

焼きたての 香ばしさそのまま 一度は体験してみたい不思議食感

フランスはボルトーの修道院で生まれた古典的な焼き菓子、カヌレ。このお菓子の魅力はなんといつてもカリカリとした外皮とその外見からは想像もできないフワツと軽い牛乳、この食感のギャップにつまる。釣り鐘型の型に蜜蝋(蜜蜂の巣の油分)を塗りアバレイユと呼ばれる生地を流して焼くのが一般的な手順。あくまでも食感にこだわったレマン館のカヌレは蜜ろうの代わりに離型油(なたね油)を使用。これが他店と一線を画する記念すべきコニャック味を整えた後、24時間冷蔵庫でねかされ。これを型に流し込み、1時間半かけてゆづり焼きあがれ出来上がり。カヌレードにも似た素朴な甘味がカリッ、フワツの後に広がる、この感覚がクセになる。



「できたてのパリパリ感を楽しんでもらいたい」という理由で1日に30個しか販売しない。赤り切れごめん。焼き上がりが店頭に並ぶ庭ですが狙い目。

東山 末廣屋

老松 (おいまつ)
すえひろや

¥2900 (箱小) · ¥4700 (箱大) ¥4000 / 100グラム

お酒のあてにも最高!
冷やして食べる半生和菓子。

見た目が松の皮に見えるところから
名付けられた「老松」はパリ見
まるで子ヨコクッキーの様ですが、し
つとりした食感で口の中に丹波の大
納言あずきの風味が広がる、れっき
とた和菓子です。ことあんとメリケ

ン粉、米粉でつくるこの「こなし」という生地は何でも秘伝の製法だと
か。職人の勘や技に頼る老舗が多い
中、それぞれの素材をきっちり計
つた分量だけ使い、いつでも同じ味を
提供できるシステムを取っているのが

めずらしい。「それでも、前の味と違
う」とクレームつけるお客様もおら
れるから、人間の舌もいい加減な所
がある」と主人。ひんやり冷やし
た老松は意外なことにお酒のあてに
良いといつファンも多い。



これぞ職人技



こなし(生地)を四角くのばし、カット後の口スをできるだけ
減らす。簡単そうだけどこれが結構難しいのです。後、大きさ
を合わせるために定規を使って切る。…なんて八百回!!



酒井 誠一 さん
さかいせいいち

昭和18年生まれの末廣屋二代目。若い頃
は先代に「よう泣かされた」とほど厳しく
仕込まれたとか。昔無口でおとなしかった
そうだが、今はお年より若く見え、明
るくお元気。
昭和18年
10月13日生
52歳

末廣屋
京都市東山区泉涌寺雀ヶ森町3
☎ 075・561・6043
●9:00~19:00/水休





本川恵子さん
ちとくらはいこ
辻調理師専門学校卒業後、数年間、
調理師として活躍。15年前ケーキ
ショップ、ドームを開店。以来、
女性たちではの感性と細やかさで
人気タルトを焼き続けるオーナー
シェフ。昭和30年3月13日41歳

ドライフルーツと 木の実のタルト

¥300



堂夢
京都市上京区今出川通り寺町
西入ル大原口町223-2
TEL: 075-256-3557
OPEN: 10:30-22:00 / 第2火休

素材の個性を
200%引立てる
ケーキ屋さんの季節限定タルト

同志社大学の並び、今出川を東にいくとコクのある甘い香りに思わず足が止まる。決して広くはないが手作り感漂うウクダイを店内はいつも学生で賑わっている。彼らのお目当てはドームのタルト。旬の素材を使ったタルトは約20種類、日替わりのケンタッキーフライドチキンと共にショーケースに並ぶ。主役となる果物やナッツは素材の良さを考慮して時期モノで選定。さらに、その素材の味を存分に引き立てるノリシングをおののフレンド。リーズにシナモンを合わせるように洋酒やスパークリングワインを使い分け素材とベストな関係を作り出す。単なる甘味に終わらないメリハリのある味は日本人好み。ファンの年齢層も幅広く近所のおばちゃんに人気があるのも分かる。

SKILL POINT



タルトの命とも言ふべき底ざわりを作り出すアーモンドクリーム。フィリング（つめ物）の水分を吸わずにサックリ焼き上がったタルトが口の中で香ばしさと共に溶けだす感じがたまらない。



池田昭吾さん
いけだしょうご
ひとつ物を貰うにしても、値段や流行りには見向きもせず、ただ良いもののを見極める。その姿勢はもちろん仕事でも同じです。店頭で見せてくださった笑顔がとても印象的です。昭和5年7月生68歳

やきももち

上賀茂 神馬堂

じんぱどう

¥100



神馬堂
京都市北区上賀茂御園口町4
TEL: 075-781-1377
OPEN: 7:00~16:00 (売り切れ次第) / 水休

これぞ職人技



窓際に鉄板がある神馬堂の前を通ると餅の焼ける香ばしいかりおりに誘われます。見れば、両面キツネ色の餅がおいしそうに並んでいて、思わず焼きたてをひとつ。ひょいバクサイズで、1個100円! 「やきももち」は明治5年から作り続けられている上賀茂名物で、お土産によく利用されますが、焼きたてホカホカをその場でパクリと

ほおばるというファンも多いのです。お味の方は、噛めば噛むほど餅米と小豆の自然なうま味が出てくるから驚き! 神妙な焼き加減とあっさりした後味にそこられて、ついつい食べ過ぎてしまふので、注意ください。閉店前でも先り切れるなんて从来没有ることで、早い時は昼間にも、観光シーズンには行列もできるほどの人気ぶり。

小豆の風味を上手に引き出し、餅はとろけるほど十分づく。前の筋込みと焼き色を見つめ板の上で餅を数回ひっくり返す。餅をはたらかけ、行程全て「ちょうど良い」加減に。



高宮 知子さん

「大変だけど一人は気楽でいいよ」と言う店長さんはもともとケーキ屋にあこがれる口でした。「こんなに早く夢が叶って、毎日が楽しい」と飾らない笑顔がステキ。

昭和45年1月30日生 20歳

嵯峨 ブラウニー

Brownie
フルーツ・
シュークリーム

¥350



ブラウニー
京都市右京区嵯峨天龍寺
瀬戸川町6-13
TEL: 075-861-9772
OPEN: 11:00~22:00/木休

見てるだけでも 顔ほころぶメルヘンチック ・シュークリーム

● SKILL POINT ●



シュー皮を焼ませるには、水とバターを大きな割合から出さなければなりません。小麦粉をよくねるのもポイントです。

カスタードがたっぷり詰まったブラウニーのシュークリームはメルヘンチックなコレーションを見てでもしあわせ。食べるときも思い切って大口でバクついて。バリバリと香ばしいシュー皮と生クリーム入りの軽いカスタードがお口の中でとろけるよう。フルーツには各々に合ったソースで風味つけもぬかりなく、大満足の味。他、チューリップ型のひっくりシュークリームなどもライン。但しメニューは日替わりなので特に食べたいものがある時は前もってチェックすることをおススメします。ティックアウトも勿論OK。嵐山で人力車を引くお兄さんや近所のおばちゃんが常連のこのお店は嵯峨の穴場です。



昌山基一郎さん
まやまきのわ
「ワシでえんかいな」とハニカミ気
におはづくりを実演してくださった昌
山さんは、あおいやに勤めて20年になる
超ベテラン。今はお菓子づくりだけ
なく、取扱でも活躍中。

昭和26年4月24日生 45歳

上賀茂
葵家総本舗

あおいやそつほんぽ

おはぎ

英屋松木舗

京都市北区上賀茂神社鳥居前
TEL: 075-701-1594
OPEN: 7:00~17:00/無休

¥170



これぞ職人技



モツチリ歯応えに恋する
オトコたちも多いんですね。
上賀茂さんの境内の出入口にい
ちばん近いところのお店がお
いやす。アッサリ甘味のおはぎは、
老若男女問わず、絶大な支持を得
ています。軽く3個はペロリとつい
てしまって、熟練の男性ファンも少
くないとか。人気の秘密は3つ
あります。最初は前もってチェックすることをオススメします。ティ
ックアウトも勿論OK。嵐山で人力車を引くお兄さんや近所のおばちゃんが常連のこのお店は嵯峨の穴場です。

二重もちを100%使った心地好
い歯応え。もち米だけではなく、普
通米をブレンドした半米とは違
て、時間が経っても堅くならないそ
うです。種類はアンコとキナコの2
種類。どちらもこの5~6年据え
置きの¥170。「甘いモノの入る
ところは違う」と口われる女性なら
ずとも、ごはんがわりやおやつにも
つてこいの逸品です。

モツチリした南砺えの秘密は素材だけではありません。お米を蒸した後、さらにじっくり蒸ら
します。そうするとお米が適度につぶれた最高の状態「半殺し」になるわけです。

一日入門

ワルダー

京の菓子店

先生 森 重之さん

東京、ヨーロッパと修業に渡り、ポールボキューズの製パン部門を経て、昨年11月にパンとケーキの店をオープン。ワルダーとはドイツ語で「森」。そうなのです、店長の森重之さんの名前が由来です。江戸菓子学校の同級生で一緒に渡欧した友人たちと開いたこの店は朝7時から山科の住宅街に、焼きたてのパンの香りを届けます。若干27歳、自らが作るお菓子のように甘くやさしい笑顔の森重之さんは、近所のマダムたちのアイドルなのです。



●ワルダー
京都市山科区北花山中道町52-75
TEL 075・593・2904
⑨7:00~19:00/木休



ワルダーの「ケーゼクーヘン」

材料 (18cm型1台分)
クリームチーズ 300g
グラニュー糖 95g
サワークリーム 100g
無塩バター 50g
バニラビーンズ 1/4~1/6本
卵黄 2個
全卵 2個
コーンスターク 15g
スポンジ台
※チーズ、サワークリーム、
バターはすべて室温で
もどしておく



先生 石田洋治さん

15歳の時から山科の庵屋さんで13年間修業を積み、25年前にこの一乗寺に店を開く。以来、駅前商店街の和菓子屋さんとして広く愛され続けている。にこやかな笑顔と気さくなおしゃべり。思わず心がなごむ石田さんの人柄そのままのようだ。本当に素朴な甘さのおいしい和菓子ばかり。昨年大学を卒業して、本格的に二代目としての修業を始めた長男の純一さんに、熟練の技を伝授中のこと。



●亀屋光洋
京都市左京区一乗寺松殿町17
TEL 075・711・3764
⑨9:00~20:00/水休
(第1水は営業)



かめやこうよう
亀屋光洋の「栗もち」

材料 (12個分)
もち粉 80g・グラニュー糖 80g・水 80cc
・こしあん 80g・栗の甘露煮 12個



亀屋光洋



田中尾弘子
ケーキバイキングでの自己最高記録は12個。実は背筋が弱くお腹をよくこわし、またチヨコやコーヒーによる慢性ニキビ症という二重苦にも屈せず、甘党道を邁進するライター。

西家丁押ホ動ブコなスは和甘街
つに車しん桂口のライツ葉い中
た母なかまきの際はとき子おに
通つてごけにせ抜わ
ツリは第属
は言ち子しく
連工忙も味ま
レベテうるふ
に作さ感ラしらを
が高い。
つ語イいい
つします
つてみよ
う。



手順⑥

まずは220℃でオーブンを予熱しておき、天板を入れたら160℃まで下げて20~30分間、表面にこんがりと焼き色がつくまで焼く。いったんオーブンのドアをあけて中の空気を冷やし、またお湯がなくならないように必要に応じて熱湯を補給して、さらに150℃に温度を下げるから40分間、じっくり焼き上げる。



手順⑦

SKILL POINT

あらかじめよく酒さはぐしておいた卵黄と全卵を加えて、泡立て器で生地を打つ。ひたすら泡立てて、泡立て器で生地をすくって垂らすと、跡が残るくらいのままで、しっかりと混ぜる。しかし、力いはいはい混ぜ続ければ結構強がれるけれど、もう少しの半信です。



手順⑧

室温でやわらかくしたナツメグをグリューズを加え、すり込むように混ぜ合わせる。バニラビーンズをしごいて入れ、サワーフリーも加えて、よく練り合わせる。このケーキはとにかく全部の材料を細かに混ぜ合わせるだけ。難しい作業は一切なく、失敗の少ないケーキなので初心者でも安心してガンガン作りましょう。

出来上がり

焼きたてよりは、完全に冷ましてから一晩冷蔵庫で冷やしたほうがしっとりとしておいしい。チーズの味が結構濃厚につまっています。なかなかどっしきと食べごたえがある「ケーゼクーヘン」1ピース280円です。しっかり焼いているので、一週間くらいは日持ちがするそう。コーヒーにも紅茶にもどちらにもよく合います。



手順⑨

ふるっておいたコーンスターチを入れ、さらに混ぜ合わせる。ケーキ型の底と側面にパラフィン紙を敷き、5mm~10mm厚さにスライスしたスポンジ生地を底にセットし、生地を底に入れる。焼く時にはまわりの天板にぬるま湯をたっぷり張って、蒸氣でふんわりと蒸し焼きにする感じ。

チーズケーキには、レアタイプからベイクド、スフレといろいろ種類がありますが、今回は初心者でも失敗の少ないベイクドタイプを教えて頂きました。簡単とは言え実際にお店に並ぶケーキですら結構材料ばかり。クリームチーズは塩分が少ない「デニマーク製」、バニラビーンズも「ソーブラブ」をたっぷりと香料に使用。各家庭で手に入らない場合は、バニラエッセンスを使つり、かえつてオレンジやレモンの皮をくりおろして香りをつけたほうが、チーズの風味が生きます。下に敷くスポンジ台も、家庭で焼くと手間がかかるので市販のケーキ台やカステラで代用してもOKです。フルダーレは毎日朝から2階の大好きなオーブンがフル稼働。パン、ケーキ、焼き菓子。まるで魔法のように次々と愛らしい姿が現れます。オーブンの中で少しずつ膨らんだり、焼き上がりを型から取り出したり、お菓子づくりにはたくさんのがくわくする瞬間がつまっています。プロの味にはもちろん及ばないけれど、時には愛情たっぷり、愛情のこもった手作りケーキを彼にプレゼントしてみていかが。



手順⑩

バターもやわらかくしておき（溶かさない程度に）、生地と混ざりにくいダマにならないように気をつけて早く混ぜ込む。泡立て器でバターのかなまりをすりつぶすように、力強く混ぜ合わせるとよいぞうです。

手順①

蒸し上がった生地に塩を少々加え、揉らしたすりこぎで粗熱をとる程度に練る。結構力を使うので、ホールを他の人に押されていてもらうと作業がしやすい。またおひねたふさんをホールの下に敷いてもよい。だんだん熱り気と光沢が出てくる。生地が引き締まり、手で触られるくらいの温度になるまで、手早く練る。



手順②

あん玉をつくる。中の栗はせいろ蒸して余分な甘味を抜いておく。この作業は省略してもかまわない。こしあんは北山道の比較的あずきと京都丹波の大粒の豆を使用してつくったものを使用。ちょっと食いしめてみたが、ほろほろと口溶けのよい上品な甘さに思わずニンマリ。栗が真ん中にに入るよう充めよう。



手順③

もち粉は水を加えるとダマになりやすいので、先にグラニュー糖とよく混ぜ合わせておく。泡立て器を使うとよい。水を少しづつ加え、ダマにならないように気をつけながらよく混ぜる。結構わらかくトロトロの状態。こんなに水っぽくて丈夫なのかな?不安になるけれど心配は無用なのであった。

手順④

打ち粉（片栗粉）をふった台上に乗せ12分間する。手にも粉をつけて指の第2関節あたりで生地を手でたくのぼし、あん玉を滾みこむ。指であん玉を押し込みるように、まわりからもち皮をひっかけ上げるように。できるだけ手早く包む。最後は生地を指先でつまんでしっかりと閉じて、閉じ目を下にして丸く形を整える。



これぞ職人技

手に水をつけて、生地をまとめるように練り上げる。外側から内側へと、全体に水を加えながらやわらかく練り、丁寧に練るうちに、少しがでてきてブルブルしくなる。どんどんおいしさに変化する姿に思わずもは生きている!と思われる。もちろん仕込みもしっかりと手早くして本当に美味しい。生地を混ぜて蒸す、蒸し上げてからは一気に練つてまとめて、あん玉を包む。しかし、そこに至るまでの実に丁寧な仕込みもしっかりと手早くして頂きました。まず栗は秋には生栗をゆでた自家製の甘露煮を使いますが、いまは瓶詰のもの。もちろんそのまま使えるけれど、ひと手間かかるけれど、余分な甘さを抜く。またあさきを煮る時にはアスクが出ていく白さを止め、もち皮にはグラニュー糖と砂糖を使い分ける。手間もお金もかかるけれど、真摯に味を追求し続けてこそ主人にとっては当たり前のことでした。このこだわりのあん玉は頼めば売ってくれるので、家で和菓子作りに挑戦する時にはありがたく利用さてもいいわ。

手順⑤

せいろにぬれふさんを敷いて丁を漉し込み、後火で約10分間蒸す。家庭では直火直蒸器にぬれふさんを敷いてよい。プロ用に比べて火力も蒸氣も弱いで、強火でやがて時間差。蒸し上がりの目安として、生地に透明感が出て大きな気泡のようならOK。

出来上がり

できては、まだほんのり温かい。やわらかく、どこまでも伸びてしまいそうなくらいやわらかい大福に、一足早い秋の味わいの栗を入れた「栗もち」は1個120円。もち皮にも結構甘味が含まれていて、あんと栗との甘味3重奏が口いっぱいに広がってたまらない。春にはいちごを丸ごと包む「いちご大福」にも応用できるそう。



和菓子は彼岸のお書き作りでおははちゃんの手伝いをした程度の私。実際にあん玉をもち皮で包んでみましたが、もたついているうちにどちらが手にくつきバーッツ。長く持つていてると手の熱でくっついたり破れてしまうのだ。やがて、その思いで不思議な大福が一丁完成。その間にまだ手早く3個も見事なスビード。確かにすべての作業が早い早い早い。生地を混ぜて蒸す、蒸し上げてからは一気に練つてまとめて、あん玉を包む。しかし、そこには至るまでの実に丁寧な仕込みもしっかりと手早くして頂きました。まず栗は秋には生栗をゆでた自家製の甘露煮を使いますが、いまは瓶詰のもの。もちろんそのまま使えるけれど、ひと手間かかるけれど、余分な甘さを抜く。またあさきを煮る時にはアスクが出ていく白さを止め、もち皮にはグラニュー糖と砂糖を使い分ける。手間もお金もかかるけれど、真摯に味を追求し続けてこそ主人にとっては当たり前のことでした。このこだわりのあん玉は頼めば売ってくれるので、家で和菓子作りに挑戦する時にはありがたく利用さてもいいわ。

もつと食べたいこのお菓子

ああ、もつとお菓子が食べたい。そんな単純な衝動に駆られて京都の街をさまよって見つけた、新定番なこの店、超穴場なあの店。絶対オススメの一品勝負、食うか食われるかは、あなた次第だ。さあ、フェイムをもつて街を歩こう。賞味期限のない、ストリートなら店の紹介。

寺町 せいほう チョコマーブル ¥300



質・量・アイデア凝縮の絶品
カリスマ性が光る
せいほうケーキ



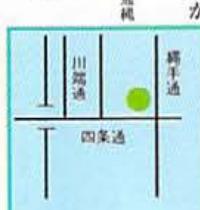
渋みのないおいしい紅茶に添えて出すために作り始めた手作りケーキが今やフリークの間では知らない人はもう少しくらいとさえ言われるほど有名に。ご主人が厳選した素材しか使わず、見事にその風味を活かし切っているのがすごい。それでいて飾らない雰囲気がお店の人気の秘訣でしょう。大きさの割にボリューム感があるのもウレシイ。レパートリー100以上で、毎日15種の定番と季節のケーキ数種が店頭で売られ、奥の喫茶室でも味わえます。口溶けがよく純度の高いチョコレートをはさんだチョコマーブルは人気商品のひとつ。

■京都府中京区二条通寺町東入ル桜木町
●075-252-6655 ●12:00~23:00 (テイクアウト)
●16:00~22:00 (喫茶)
18:00~22:00 (ディナー要予約) / 無休

祇園 福栄堂 ¥600 (12個)

まんまるお月様のような団子を一口でヒヨイパク

四条通櫛手のちょうどいい角にある福栄堂は、あの一銭洋食の姉妹店。そここの名物和菓子は、八坂さんにお参りしたおばあちゃんが必ず買ってきてくれたという人も多い祇園の月なんですね。形はまんまるの一口サイズで、こじあんど白いんをおぼる月と満月に見立てています。スッキリした甘さの馅は、いちばん細かい日の網でこしているので、なめらかな舌ざわり。秘伝の製法で蒸している团子はシャキシャキッとした切れの良い歯ごたえです。夜遅くまでお店が開いているので、祇園で少し飲んだ日のおみやげにも人気があります。



しつとり
作るのは
シフォン大好きの
女性なんです



一条寺 中谷菓舗 でっち羊かん ¥400 (1本)

編集後記

やはり女性は、甘いモンが入るところは別なのだ。
従つて「もう、おなかいっぱい」なんて言つてゐる
でも、ケーキ食べる?と聞くと、やはり「○○食べ

る!」という。先日、某女性に「今度の特集、お菓子なんやけど、何かない?」と聞くと、あそび行ってみよ!と言われた。夕食後にもかかわらず、で、実際に行つて注文しようとすると、「あたし別のモン、頼んだな」ときた。この言葉には「あんたのヤツも食べてみたいから、半分つづな」というユアンスがとても素直に含まれている。案の定、僕が食べようとした黒砂糖のケーキの半身は、彼女の第二の腹の中である。



**北大路 エム・マフィン
ブルー・ベリー・マフィン**

¥170

力ナダの家庭の定番おやつは妊婦さんのカラダにもよし。



昨年12月にオープンしたマフィン専門店エム・マフィン。北米の家庭で一般に子どものおやつとして作られるマフィンを再現している。8種の定番と季節に合わせた日替わりメニュー約25種が店頭に並び、レバーリーの総数はすでに100種というから驚き!甘さは控えめで卵・バター・ハチミツ・牛乳をふんだんに使用しているため、栄養価が高く、妊婦さんや授乳しているお母さんにももってこい。ブルーベリーはキレイな天然色が印象的。近くの学生やOL、男性にも人気で、一度に3つは軽く平らげていくとか。

■京都市北区北大路通り
鳥丸東入ル北側
☎075-496-7676
◎1800~2800/月休

上京区 ラ・ジゴン
シフォンケーキ・バナナ ¥380

北野天満宮東門のすぐそばにある小洒落たシフォンケーキ屋さんが、ラ・ジゴンです。洋書でレシピと出会って以来、店長さんはシフォンケーキを焼き続けています。ベーキングパウダーなどの添加を極力おさえ、熱がよく回るオーブンを使用するのがおいしく焼くコツだそうです。城陽の養鶏場から届く新鮮卵も風味に広がりを持たせています。甘さは極力控えめで、しっとりした焼き上がりのシフォンはケーキファンの女性だけでなく、近所のお年寄りや子供さんにも大人気。中には朝ごはんがわりに買っていく人もいるそうです。

■京都市上京区北野天満宮東門前
☎075-461-7858
◎1100~1900(品切れ次第終了) / 日休



**下鴨 いろは菓舗
上用饅頭**

¥150



その日につくつて、その日に売るフレッシュ上用饅頭をパクツ

和菓子の定番といえば、やっぱり上用饅頭です。おめでたい日のものは「上用饅頭」ともじっているいろは菓舗の上用饅頭は丹波のつくね芋と砂糖、そしていちばんキメ細かい上用粉(米粉)を使った皮と、十勝の小豆と氷砂糖でつくったスッキリ仕立ての餡で構成されています。スッと効いて、スッと引く、そんなさわやかな甘さが特徴。新鮮さを大切にしているので、その日につくったものは、その日のうちにすべて売り切ってしまいます。さあ、まわりに誰もいないことを確認したら、一口でパクツいただきましょう。

■京都市左京区北大路下鴨中通下ル
☎075-781-0067
◎1000~1800/本体



涼しい竹の香りは一条寺の郷土名物この変わった名前は米と小豆を手で混ぜ合わせることを“でっちる”と呼ぶことからついたそうです。竹の皮に羊かんを流し込んで固めるでっち羊かんは、竹皮の保存、殺菌力のおかげで日持ちがよく、丹波小豆の豊かな風味も逃さず保ってくれます。竹皮には今では希少価値の高い日本製の真竹を使用。薄くてしなやか、香りが良いのが特徴です。涼しげな竹の香りとみずみずしい羊かんのあっさりした甘味が相性良く、後味さわやかです。店のお茶席でも300円で味わえますが、一本買って丸かじりするのがオススメの食べ方。

■京都市左京区一条寺花ノ木町5
☎075-781-5501
◎900~1800/本体

